

湘南地域連合 クリーンキャンペーン

日 時 2022年09月04日(日) 09:30~11:00
場 所 鵠沼海岸(サーフビレッジ)
行 動 者 志田 一宏(日新労働組合)
萩原 弘達(日新労働組合)
轡田 光一(丸全昭和運輸労働組合)
小山 哲司(ヤマト運輸労働組合厚木支部)
伊丹 正彦(ヤマト運輸労働組合湘南支部)
橋本 裕之(全日通労働組合神奈川支部)
及川 義久(全日通労働組合神奈川支部)
金井 宏一(全日通労働組合神奈川支部)
小久保 誠(日通湘南物流労働組合)
安西 孝夫(日通湘南物流労働組合)
鈴木 政男(SBS フレイトサービス労働組合)
望月 博巳(県連)

湘南地域連合主催のクリーンキャンペーンが、鵠沼海岸にて3年振りに開催されました。

当日は、台風の影響により天気が心配されましたが、開催時間には晴れ渡り、湘南地区連から6単組12名にて参加しました。

鈴木議長はじめ鈴木藤沢市長、あべともこ衆議院議員、各級議員よりいとこのあいさつがされ、



恒例になった子供たちの合図でスタート、鵠沼海岸サーフビレッジから片瀬江ノ島海岸に向けての約1キロをトンゴと軍手を使用し不燃ゴミと可燃ゴミの分別も行いながら歩きました。

あべともこ衆議院議員をはじめ大矢市議会議員、各級議員も一緒に汗をかきました。

3年振りの開催とはいえ、このクリーンキャンペーンが何年にも渡り行われているのが浸透しているのでしょうか、海岸を訪れる人達のマナーが向上したのでしょうか、目立つ大きなゴミはほぼなかったのですが、トンゴで砂浜を掘り起こしてみると細かいプラスチックゴミやタバコの吸い殻やフィルターが多く出てきて参加者の我々は一同に驚きました。まるで宝探し!





日頃、海岸を利用しているサーファーの方から「ご苦労様です」と自身でもゴミを拾ってくれました。

細くなったプラスチックはザルなどで振るって見ないと見つかりづらいので、短い時間の中でどこまでできるのか、すべきか？は今後の課題でしょうか？



終了後には、恒例行事になっているジャンケン大会が行われ、運輸労連賞がお子様に当たり、当たったお子様が大変喜んでいたのでとても印象的でした。

今回、3年振りの開催とはいえ、コロナの感染がまだまだ高止

まりしている中で、参加人数を限定しての開催となりましたが来年以降も継続して行われる事に、より湘南地域の海岸が少しでも綺麗な状態で保たれゴミ一つない海岸になる事を目指して引き継ぎ活動して行くことが参加者全員の願いになる1日になりました。

細くなったプラスチックはザルなどで振るって見ないと



記事] 萩原弘達

行動者の感想]

湘南サーフビレッジで、3年ぶりにビーチの清掃活動が行われた。

湘南地域に所属する労働組合の組合員とその家族が200名程度集った。地域連合の代表挨拶から始まり、各級協力議員からも挨拶をもらった。

子供達の元気な声で清掃は開始された。マイクロプラスチックの回収を中心として新江ノ島水族館までのビーチ清掃をおこなった。

ビーチには、サーフィンを楽しむ人やバレーをする人など様々な人が利用をしており我々の清掃活動を見守っていた。

清掃後にはお楽しみ抽選会もあり大人も子供も楽しんでいた。

清掃活動を通してマイクロプラスチックの問題や地域の人々の生活を見ることができた。

しかし、晴天に恵まれると暑いのと日焼けが辛い。シミになる、、、。

志田 一宏（日新労働組合）

とってもいい天気の中行動しました。昔よりごみが無くなったと第一印象。この砂浜で小さなプラスチックの破片を見つけるのは、結構難がありますね。配布された可燃ごみ不燃ごみの袋がかえってゴミとなっているような気がします。

この辺も少し環境に考慮した行動が必要なのではないかと感じました。

小久保 誠（日通湘南物流労働組合）

砂浜は思っていたより大きなゴミが少なく、目立つのはタバコのフィルターと小さくなったプラスチックのカケラでした。

これらのゴミが意図的になのか、特性なのか砂の中に埋まっていて表面上見えないところが厄介だと感じました。

轡田 光一（丸全昭和運輸労働組合）

湘南地域連合主催の鵜沼海岸サーフビレッジにてクリーンキャンペーンに参加してきました。

3年ぶりに開催！真夏のような暑さの中開会式が始まり藤沢市長やあべともこ衆議院議員や大矢とおる藤沢市議会議員や各議員さんから一言挨拶があり最後にちびっ子3人が大きな声で『スタート』の合図があり、始まりました。トングを片手に約1キロの掃除開始！可燃ゴミと不燃ゴミに分けて暑い中、タバコ🚬のフィルターや小さなプラスチック製のゴミぐらいで、昔の海岸に比べるとキレイに感じました。昔は空き缶や空き瓶の破片など有った気がします。昔に比べるとマナーが良くなっているのかなと思いました。閉会式の前にジャンケン大会があり、上手い具合に子供達数名が豪華賞品をニコニコした笑顔で持って帰っていました。

今回参加させて頂きこれからも湘南地区の海岸がもっとキレイになるように活動をしていきたいと感じました。

伊丹 正彦（ヤマト運輸労働組合湘南支部）

今日は、理由は、ともかく！遅れてすみませんでした。

思っていたほど、ゴミが少ないなと思いましたが、相変わらず、タバコの吸いながら多いのには、目を覆いたい気持ちでした。タバコを吸うものとして恥ずかしいです。

鈴木 政男（SBS フレイトサービス労働組合）

本日はお疲れ様でした。海岸清掃の感想ですが、先ず時間に遅れてしまい申し訳ありません。

前回の海岸清掃より、清掃範囲が広く、それなりにゴミが落ちているんだろうと思っていましたが、日頃から定期的に清掃されているからか大きなゴミは落ちていませんでした。ただ、小さなプラスチックゴミは多く、中にはタバコのフィルター部分が落ちていました。おそらく、自然に分解出来ないものが、そのままになっているんだと思いました。やっぱりこういった美化活動の必要性を改めて再認識しました。

安西 孝夫（日通湘南物流労働組合）

当日は私たちの日頃の行いか、秋の多雨も一休みの 清々しい クリーンキャンペーン日和でした。集合地点から目指すゴールまで、30 分かけての清掃活動。おそらく 参加者最年長の阿部知子さんがポツンと最後尾を歩いていらしたので、少し雑談しながら歩きました。とても貴重な時間だったと思います。

砂浜はきちんと管理が行き届いていて パツと見には清掃活動必要な状態には見えませんでした。しゃがんで目を凝らすと、所謂 マイクロプラスチックが大量に砂に混ざっていました。次回は ザルを持って行きます。

小山 哲司（ヤマト運輸労働組合厚木支部）

思ったよりもゴミが少なく、海に来る人の意識も変わってきており、少しずつこういった活動の効果が出てきているのかなと思いました。また機会があれば参加したいと思います。

金井 宏一（全日通労働組合神奈川支部）

みんなでゴミを拾った後の海岸はとてもキレイな景色でした。今後もクリーンキャンペーンに参加させて頂き、美化活動に取り組んでいきたいと思います。

橋本 裕之（全日通労働組合神奈川支部）

こういった機会を設けていただかないと普段なかなか出来ない活動なので今後なるべく参加していきたい。

及川 義久（全日通労働組合神奈川支部）